

第8回 愛知緩和医療研究会

当番世話人 名古屋徳洲会総合病院 緩和ケア外科 坂本雅樹

日時：平成29年 12月 9日（土曜日）13:50 ～ 16:30

場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち） 11階

参加費：500円（当日受付にてお支払いください）

プログラム

13:50 ～ 14:00 製品紹介「スインプロイク錠」について
（塩野義製薬株式会社 製品戦略部 佐村 久美子）

14:00 ～ 15:10 一般演題

座長 坂本 雅樹（名古屋徳洲会総合病院 緩和ケア外科）

演題1：「緩和ケア病棟の申し送り廃止に向けた取り組み」

松井 遊香（名古屋徳洲会総合病院 緩和ケア病棟）

演題2：「当科外来データからみたがん悪液質の進行度と痛みの変化に関する研究」

桂 長門（藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座）

演題3：「ROO製剤で疼痛コントロール中、せん妄への対応に難渋した一例」

佐藤 真嗣（総合上飯田第一病院 緩和ケアチーム）

演題4：「終末期がん患者に対する退院後訪問の現況」

小倉 和也（藤田保健衛生大学病院 看護部）

当番世話人施設紹介：名古屋徳洲会総合病院 7階病棟（緩和ケア）

15:20 ～ 16:30 特別講演

座長 東口 高志（藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座 教授）

『緩和ケアにおける「評価」の哲学

We'll never know what patients want』

旭川医科大学病院 緩和ケア診療部 副部長

阿部 泰之 先生

共催 愛知緩和医療研究会 塩野義製薬株式会社

※本会は共催企業による営利活動は行いません。

※参加のための事前申し込みはありません。

お問合先

藤田保健衛生大学内 愛知緩和医療研究会事務局

電話0562-93-9014 メール pallia-1@fujita-hu.ac.jp

※ご所属の内規に従いご参加頂けますようお願い申し上げます。